

モニタリングの方法

専門家による データ分析

医師や感染症等の専門家が、都内の感染状況や医療提供体制について分析（週1回をベースに感染の状況等に応じて随時実施）

モニタリング 会議

専門家の分析結果を基に現状を評価

モニタリング 結果を踏まえた 都の対応

モニタリング会議の評価に基づき、都としての対応を決定

明日からの試行を経て、早期に本格実施

モニタリング項目

感染状況

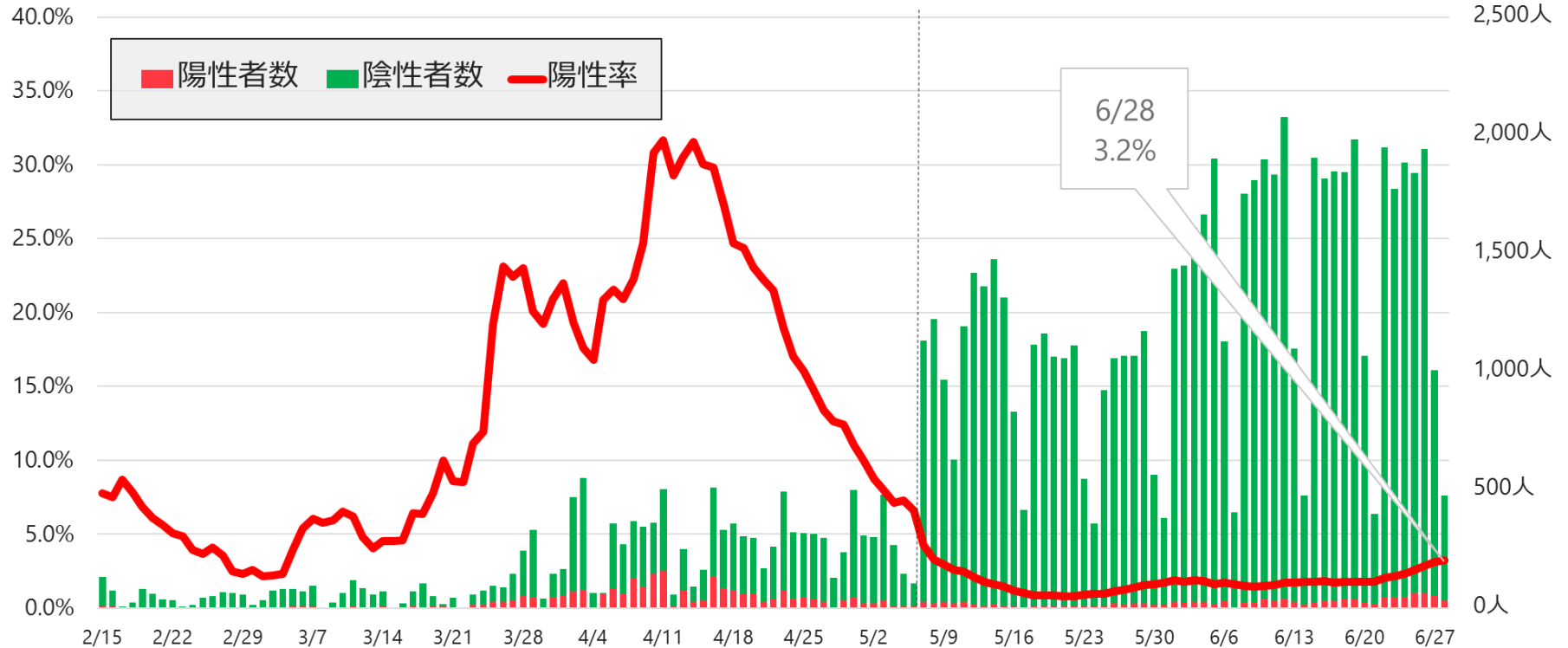
- ① 新規陽性者数
- ② #7119（東京消防庁救急相談センター）における発熱等相談件数
- ③ 新規陽性者における接触歴等不明者（数・増加比）

医療提供体制

- ④ 検査の陽性率（検査人数）
- ⑤ 救急医療の東京ルール適用件数
- ⑥ 入院患者数
- ⑦ 重症患者数

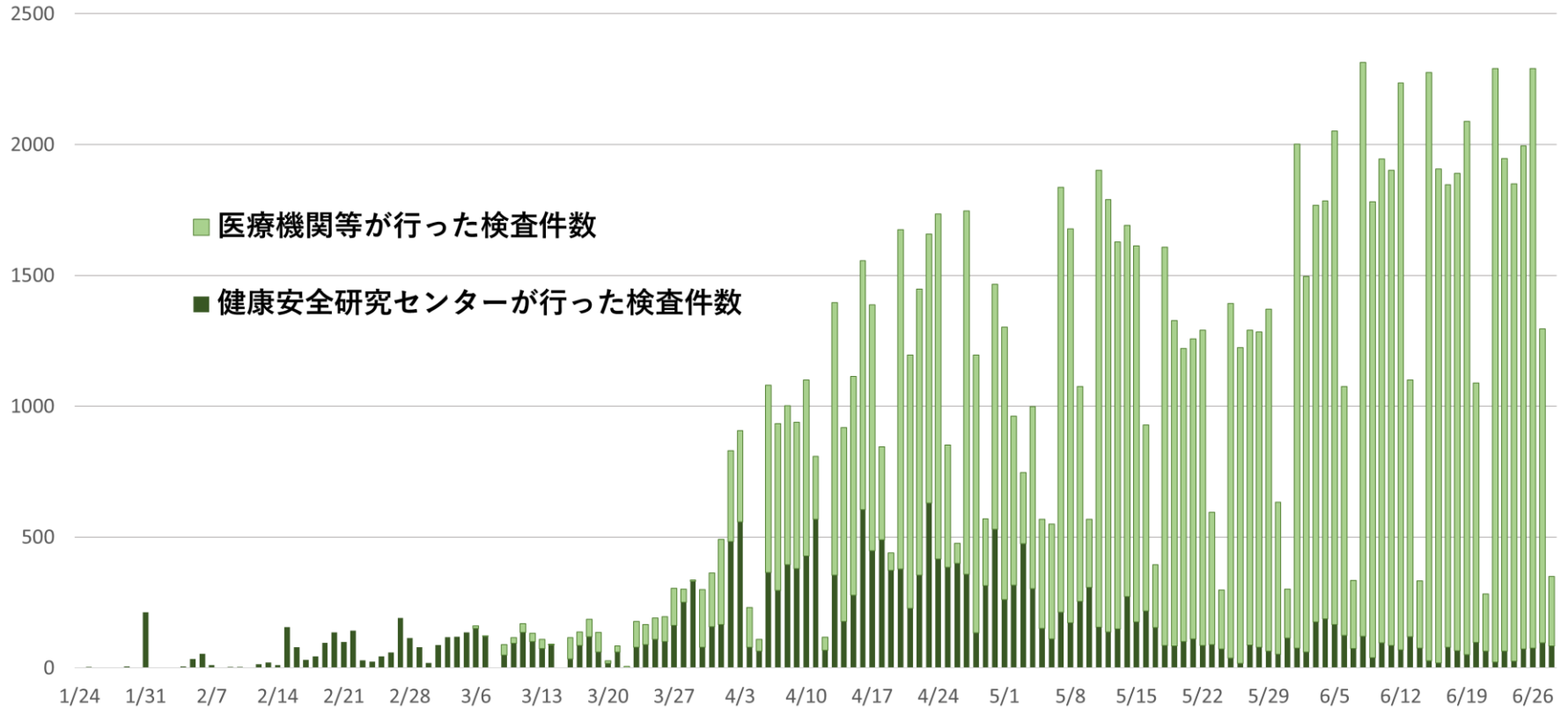
✓ 上記項目の現在の数値を、前週・緊急事態宣言下での最大値と比較しながら分析

PCR検査実施人数と陽性率の推移

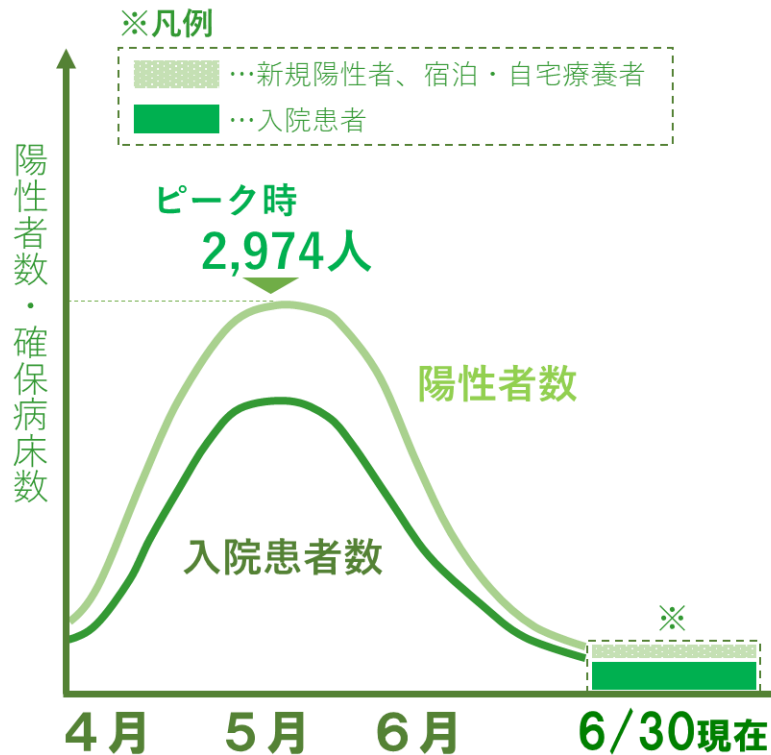


令和2 (2020) 年6月30日 (火)

PCR検査実施件数の推移



新型コロナウイルス感染症の医療体制等の状況



➤ 感染拡大状況に応じて段階的に病床を確保

□…確保病床
▨…うち重症者用



【現在】

レベル1



レベル2



レベル3